



Les Clefs d'Or Japan

レクレドール ジャパン 会報誌 “キー・ニュース”

Key News



2015年2月 第11号

ファムトリップ開催 マツダ本社を訪問

参加者 (敬称略)

- 田嶋益美 (マンダリンオリエンタル東京)
- 阿部佳 (グランドハイアット東京)
- 今泉愛子 (グランドハイアット東京)
- 岡西昭子 (札幌グランドホテル)
- 齋藤美紀 (コンラッド東京)
- 住吉真矢子 (パレスホテル東京)
- 田中あかね (ザ・ペニンシュラ東京)
- 西川和良 (ウェスティンホテル大阪)
- 浜崎統 (ホテルオークラ東京)
- 東出江津子 (ホテルニューグランド)
- 山本美砂 (ホテルグランヴィア京都)
- 吉村直行 (登大路ホテル)
- 若生通彦 (ウェスティンホテル仙台)

1月21日、1920年に広島で創業したマツダ本社に伺った。その日の大まかなスケジュールは以下の通り。

- マツダミュージアムにて歴史と概論
- 商品・技術開発のご紹介
- デザイン開発のご紹介
- 生産の取り組みご紹介
- エンジン工場見学

これらを移動を伴いながら、昼食を挟んで基本45分位ずつで伺う。今、改めて見直すと凄くタイトなスケジュールだが、全くストレスを感じる事無く伺う事が出来たのは我々が想像しうる以上に考え抜いたプレゼンテーションを含む先方のご配慮のお陰なのだと思う。感謝。全ての行程を終了して気づいた事が二つばかりある。一つは、お話し下さる皆さん全ての目が綺麗に輝いていたと言う事。お一人、お一人の目がキラキラ輝いていた。ご自身が普段携わっていらっしゃる事柄が楽しくて仕方がないのと、その楽しみを私達と分かち合って下さる事を楽しんでいらっしゃる様に伺えてならなかった。あと一つは、全てに於いて「人」が前提であったと言う事。兎に角、「人」が意識されていた。これは、自らが職務を遂行する側の「人」と、自分たちの仕事の結果を受け取る顧客としての「人」双方を意味する。通常、工場の様に密閉された空間で物作りに携わると、目の前のものに集中できる反面、目の前のものと作り手としての自分とだけで終わってしまうのだが、工場での説明を伺うとそれだけでは終わらない。より良い作業環境実現の為に、現場から上がったアイデアには全力を挙げてサポートして実現化するシステムが確立されている。製造する側、製品を受ける側、いずれも人として尊重されているのである。



企業として、これだけの人数のこれだけ違った部署の方達を一つの目標へと導く。

まさにこれこそがマネジメントではないだろうか？

自らの理想を実現する高い技術力をお持ちだからこそ出来る事ではあるのだが、それだけでは3年連続で、カー・オブ・ザ・イヤーを受賞するような車は作れないと思う。

あくまでも「人」、生物としての「人」、人格としての「人」を中心に据える。

しかもそれは、働く側にも適応させながら「人」を意識する事で成し得た技ではないだろうか？

では、具体的にどうやって実現されたのか？

自らの創造性を持って起こされたデザインを製造まで導くにあたり、徹底的に話し合われたと言う。

「実際は無駄話の方が多かったですよ」

と笑いながら仰る。

時間を掛けてコミュニケーションをとる事で、互いを「人格」として認識し、尊重しあい妥協をせず互いの持てる力を最大限にまで引き出すのだ。

そして持てる高い技術力で、理想の実現の為に全力を尽くす。

しかも愉しみながら。

「走らせて退屈なクルマなんて絶対につくらない」

マツダの開発思想の言葉だ。

これは我々にも共通するのではないだろうか？

「泊まって退屈なホテルなんかには絶対に泊まらせない」

具体的な内容に就いては、先ず先方のウェブサイト <http://www.mazda.co.jp> をご覧頂いた上で、今回伺ったメンバーに尋ねて頂ければと思う。(吉村直行)



アジアンコンgres組織委員会 34名が出席



1月28日、東京にて開催されました。会合では、各種報告がなされました。事務局より：

- ・ウェブサイト上の申込みフォームを

現在作成中。

- ・各種問合せ用の専用メールアドレスを設定予定。

会計チームより：

- ・運営費用が、まだ不足しているため、引き続き協賛くださる企業を探すこと。

運営チームより：

- ・会期中の学生ボランティアとしてホテル学校や大学との打ち合わせを行う。
- ・3日目のガラディナーにて日本文化体験を提供して下さる企業と打ち合わせを行った。
- ・2日目のゲストスピーチをして下さる方々との打ち合わせを行った。

広報チームより：

- ・コンgres用ウェブサイトにて BGM を設けた。
 - ・プレ/ポストコンgres向けの日本国内各都市紹介数を増やした。
 - ・今年4月にアルゼンチンにて開催される国際総会に持参するパンフレット製作を進行中。
 - ・同総会にて行うプレゼンテーションの準備にも取り掛かる。
- スポンサーチームより：
- ・新規協賛として7社が加わってくれました。
 - ・3日目夜のガラディナーにスペシャルゲストをお迎えすることが決定した。

発行：田嶋益美 / 編集：浜崎統